

## 平成20年2月 定例教育委員会 会議録

平成19年度塩尻市教育委員会2月定例会が、平成20年2月22日、午後1時30分、塩尻総合文化センターに招集された。

### 会 議 日 程

#### 1 開 会

#### 2 前回会議録の承認

#### 3 教育長報告

- 報告第1号 主な行事等報告について
- 報告第2号 3月の行事予定等について
- 報告第3号 後援・共催について
- 報告第4号 塩尻市立体育館におけるアスベスト除去工事について

#### 4 議 事

- 議事第1号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について <非公開>

#### 5 その他

- その他第1号 教育委員会規則、規程等改正（案）について
- その他第2号 教育委員会関連例規改正（案）について
- その他第3号 市議会3月定例会提出予定議案について
- その他第4号 平成19年度教育委員会関係補正予算（案）について
- その他第5号 平成20年度教育委員会関係予算（案）について
- その他第6号 平成20年度教育委員会関係行事予定（案）について

#### 6 閉 会

##### 出席委員

委員長	百 瀬 哲 夫	委員長職務代理者	丸 山 典 子
委員	岡 本 た ま	委員	村 田 茂 之
教育長	藤 村 徹		

説明のため出席した者

こども教育部長	御 子 柴 敏 夫		
教育総務課長	加 藤 廣	こども課長	小 島 賢 司
生涯学習部長	丸 山 保	生涯学習部次長	白 木 進
平出博物館長	小 林 康 男	短歌館館長	小 澤 潔
図書館長	内 野 安 彦	男女共同参画課長	山 田 昭 文
人権推進室長	小 穴 利 美	体育施設係長	青 木 敏 彦

事務局出席者

教育企画係長	青 木 実	学校支援係長	羽 多 野 紀 子
--------	-------	--------	-----------

## 1 開 会

**百瀬委員長** それでは定刻になりましたので、2月定例教育委員会をただいまから開きます。よろしくお願ひいたします。

## 2 前回会議録の承認

**百瀬委員長** 次第に従いまして、2番前回会議録の承認からお願ひいたします。事務局からお願ひいたします。

**青木教育企画係長** 1月定例会の会議録ですけれども、それぞれ委員の皆様にご確認いただいております。最終確認が済み次第署名をいただきたいと思ひます。12月定例会の会議録ですが、最終確認が終わっておりますので、この会議が終わりましてところで署名をお願ひいたします。以上です。

**百瀬委員長** ありがとうございます。ということでございますが、よろしいでしょうか。では、そのようにいたします。

## 3 教育長報告

**百瀬委員長** 第3番教育長報告に入ります。総括的に教育長からお願ひいたします。

**藤村教育長** ではよろしくお願ひします。

平成19年度もあと1か月あまりということで、学校もいよいよ最後のまとめと卒業式等、中学校は一般入試の方ということで、いろいろ慌ただしい状況の中ですが、今年は比較的気温が低いわりには、風邪等がそれほど流行することもなく、受験生にとっても良かったのではないかと、そんな感じがしております。

今月の5日に、文科省から新しい学習指導要領の内容等を含めた公表がありましたが、特にその中では学力低下ということが背景にあり、授業時間数の増加、あるいは授業内容も増えるという事が大きな課題かと思ひます。中でも理数科系の学力がピサの学力調査等からも非常に心配される状況であるということで、理科あるいは数学の授業時数もかなり増えてきている。

例えば理科を例にとって見ますと、今までは、週でいきますと中学では1年生が3時間、2年生が3時間、3年生は2.3時間ですけれども、新しい学習指導要領では、1年が3時間、2年、3年が4時間で、かなり時間数が増えてきているので、早速このことへの対応策を学校あるいは教育委員会でこれから検討していかなければいけないところです。

例えば広陵中学校の場合、各学年5学級です。どこの学校もそうですが理科の教室は2教室です。今までは2教室で十分まわっていたわけですが、今度1年生3時間、2年生4時間、3年生4時間ということになってきますと、果たして2つの教室でまわっていくのかという問題が出てきます。1週のコマ数が中学校は5日ですので29コマでまわしているわけですが、道徳や学活の2時間はだいたい固定で取る学校が多いので、そうすると1週間27コマです。では理科の時間はどうかというと、1年が3時間、2年3年が4時間ですから15時間プラス20時間プラス20時間で、55時間になるわけです。1週27コマかける2教室で54コマのところ理科の時間が全部で55時間。一コマくらい足りなくなるわけです。全部いっぱい詰めたとしても1コマが2つの教室では足りないようなことになる。さらに、時間割というのは理科だけで組むわけではなく、いろいろな教科が絡んでくるので理科の全部の時間をぴたっとはめ込んでいくのは非常に困難です。どうしても余裕がないと時間割が組めないで、広陵中

学校の場合、新しい学習指導要領でやっていく場合には、理科の教室が2教室では授業がまわっていかない。そうすると、もう1つ教室を増やすかという問題も実際でてくるということで、新しい学習指導要領で実施する場合に、一例ではそういう大きな問題が出てきます。理科だけでいえば、3教室が可能だとしても、実験の道具も新たに整備していかなければいけないとか、いろいろな問題が生じてくるのではないかと予想されます。

新しい学習指導要領が実施されるにあたって、どのような問題が学校にあるか、その問題について教育委員会はどのように対応していったら良いかということは、今後の大きな課題の一つであると考えておりますので、各学校の実情について教育センターを中心に調査、課題を拾い上げていただいて、それに基づいて教育委員会で検討をするという機会をとっていただければいいと考えております。

もう一点、来年度に向けて学校として十分考えていただかないといけないのは、学力向上という大きな課題になるわけですが、学力向上のまず一番の担い手は教職員です。教職員の資質の向上が一つ大きな課題になってくるのではないかと。その辺のところを来年度の大きな一つの課題にしていただければいいと思っております。

NHKの「課外授業」というのがあります。2月の初めの「課外授業」は、為末大という、400メートルハードルの日本の第一人者でしたが、その為末選手が母校の5年生であったか6年生であったかの授業を行うという放送があり、授業の主題は「走りの極意」ということで、子ども達の100メートルの記録を1週間で1秒短縮するというものでした。

どんな授業だったかと言うと、まず子ども達の記録をとりました。走る様子を全部ビデオに撮って、為末選手は一人一人の子どもの走りをビデオで見て、その子の課題を全部拾い上げました。その課題に対してどういう練習をすれば自分の記録を伸ばすことができるかということで、一人一人について走りの練習課題を与えて練習をさせた。

大きくは子ども達を3つの課題別のグループに整理した。一つは走るときに体が揺れるので記録がもう一步でないというグループ。もう一つは、走りがどうしても遅い、それは走るための筋肉がついていないのが原因であるということを見抜いて、そこを何とかすれば記録が伸びるのではないかとグループ。もう一つは、走るときの歩幅が狭いので歩幅を広げれば記録が伸びるのではないかとグループ。そういうその子その子の課題をきちんと見つけた。

走るときに体の揺れる子はどのような練習をしたかと言うと、トランポリンでバランスをとる練習をさせた。それから走りの遅い子は後ろ向きに走ることによって、走るための筋肉が鍛えられるということで、そのグループの子ども達は後ろ向きに走る練習をさせた。もう一つ歩幅の狭い子に対しては、ペットボトルを等間隔に置いて、その間隔で走る練習をさせた。そういう一人一人の課題に対する練習を与えて1週間後に測定したということですが、目指した1秒短縮することに達成した子は3割くらいだったけれども、全員が最初に測った自分の記録よりも良い記録を出したという授業でした。

ああいうところを見て、為末選手は走るプロだと思いますけれども、やはりプロというのは走るなら走る欠点をしっかり把握して、それに対応したきちんとした練習計画を子どもに与えることができる。教職員というのは、一人一人個に応じた指導と口では言いますが、果たして本当に一人一人のそういう課題をつかんで、一人一人に応じた指導がきちんとできているかどうか、その辺のところをプロの教師としてはしっかり磨いていかなければいけないと、その番組を見ながら感じさせていただきました。以上です。

### 報告第1号 2月の行事予定等について

**百瀬委員長** ありがとうございました。続きまして報告第1号をお願いいたします。主な行事等報告について、生涯学習部ですね。

**白木生涯学習部次長** 生涯学習部の行事報告3点でございます。一番初めは健康体力づくり教室です。平成19年9月4日から平成20年1月24日まで全10回終わりました。熟大メイトという機械によりまして血液データとか体力の増強を図ったわけです。結果として全て向上しておりました。次年度は新規事業として健康とスポーツコラボ事業のような、そんなことの取り組みをしたいという意向です。

2番目の読み聞かせ講演会は、平成19年12月7日に東京家政大学の講師大井むつみさんにお越しいただきまして、70人で読み聞かせのノウハウについて学びました。

次のページ平成20年1月13日、平成20年塩尻市成人式が行われました。対象者723人、出席者508人ということで、出席率は70.3パーセント。昨年に次ぐ高い出席率でございました。出席者の対象者、親御さん等を含めまして800人くらいでございましたけれども、今年につきましてはとても静かな成人式ではなかったかと思えます。課題としては、ロビーからホールへの誘導に少し課題が残ったというところです。以上です。

**百瀬委員長** ありがとうございました。質問等ございましたらお願いします。よろしいですか。

### 報告第2号 3月の行事予定等について

**百瀬委員長** それでは次へ移ります。報告第2号をお願いいたします。3月の行事予定等についてお願いいたします。

**加藤教育総務課長** 3月の教育委員会行事予定の関係、3月5日、6日、7日に本会議がございまして、委員長と教育長が出席でございます。

3月10日でございますけれども、市町村教育委員会連絡会、また併せて教育委員会面接ということで委員長が出席で、この日は福祉教育委員会がダブルしておりますので教育長はそちらに出席ということでございます。

3月10日、11日には塩尻市議会福祉教育委員会の新年度予算、3月補正等がここで議論されるということになります。

3月17日につきましては市議会本会議ということで、委員長、教育長をお願いしてございます。

3月18日、19日、3月は大変込み入ってまいりますけれども、市内小学校の卒業式が3月18日、それぞれ教育委員さん全員の御出席をお願いしたい。また3月19日については市内の中学校の卒業式が行われるということでございます。

3月24日、両小野小学校組合教育委員会が開催されるということで、教育長の出席。

予ねてから建設が進んでおりました高出保育園、3月25日に竣工式を行ってまいりたいということでございます。その後午前11時からはふれあいセンター・洗馬児童館の竣工式、双方2つをこちらでお願いしていくものでございまして、全員の皆様の御出席をお願いするということでございます。

3月26日には両小野小学校組合の議会が、また中学校組合の議会がそれぞれ開催されるということでございます。

なお3月の定例教育委員会につきましては、3月28日の午後1時半ということで、この会場になっておりますのでよろしくお願ひいたしたいと思ひます。以上です。

**百瀬委員長** ありがとうございます。追加等ございますか。生涯学習部関係がありますね。すみません。

**白木生涯学習部次長** 生涯学習部関係、3月19日でございますけれども午後6時より町並み講演会、檜川で行いたいと思っております。これは東京芸大の上野教授をお呼びしましてやりたいと思っております。教育長さんの御出席をお願いしております。

3月22日午後1時半から図書館講演会。ひつじ書房の松本功さん、社長でございますけれども、お呼びをいたしまして講演会を行いたいと思ひます。

3月26日午後1時半から文化振興事業団の役員会（理事会・評議員会）が教育長さんは副理事長でございますので、こちらの御出席をお願いいたします。以上です。

**百瀬委員長** ありがとうございます。質疑等ございますか。よろしいですか。どうぞ。

**丸山職務代理** 3月28日の定例教育委員会ですが、日程が合わないのです、申し訳ありません。

**百瀬委員長** ということですが、事務局ではこれ以外というわけにはいかないですか。調整できれば、後ほどお願いいたします。ほかにございますか。

**丸山職務代理** 例年ですと3月の末日に先生方との会食会の日程がありました、今年はよろしいのでしょうか。

**百瀬委員長** そうですね。どこの主催ですか。校長会ですか。

**藤村教育長** いいえ、教育委員会です。

**百瀬委員長** それでは、ここで確認しておいてもらった方が良いでしょう。31日の退職辞令交付の後ですか。いずれにしても交付式は委員全員で出席でした、会食会はともかくとして。

**藤村教育長** 辞令交付式の後には会食会があります。

**百瀬委員長** 時間は何時でしたか。辞令交付は例年ですと9時か、10時。いずれにしても予定に入れておいていただきたいと思ひます。ではそういうことでよろしいですか、確認しますが3月31日月曜日午前中から、あるいはお昼にかけてということ。ほかにございますか。

### 報告第3号 後援・共催について

**百瀬委員長** 次に入ります。報告第3号後援・共催についてお願いいたします。こども教育部から。

**加藤教育総務課長** それでは4ページでございます。45番から48番の4件教育総務関係でございます。御覧いただいている通りでございます問題のないということでそれぞれ後援をさせていただきますのでよろしくお願ひします。以上です。

**百瀬委員長** 生涯学習部関係は特にありますか。

**白木生涯学習部次長** 生涯学習部関係は社会教育課が5件、スポーツ振興課が1件合計6件でございます。いずれも問題がないということでお認めをいただければと思ひます。

**百瀬委員長** ありがとうございます。質疑等ありますか。よろしいですか。

### 報告第4号 塩尻市立体育館におけるアスベスト除去工事について

**百瀬委員長** それでは次に移ります。報告第4号塩尻市立体育館におけるアスベスト除去工事について、お願いいたします。これは部長からですか。

**丸山生涯学習部長** 私から。今まで報告してきていますので簡単にさせていただきます。1月18日の教育委員会以降ですけれども、専決補正を1月15日にさせていただいて、入札を18日にして787万5,000円、約80万くらい安く入札ができました。1週間ほどで架設工事を行いました、地方事務所また労働基準監督署の現地調査をさせていただき、約1週間で除去作業が終わって、機能回復のためのロックウール吹付けを2月1日、2日で実施しております。架設工事を撤去して、そのあと現場工事は終わりましたけれども最終処分のマニフェストが出てきましたので、2月19日にその検査調書等を見る中で竣工させていただいたというもので、現場では全て完了しておりますので御報告させていただきます。以上です。

**百瀬委員長** ありがとうございます。ご苦労様でございました。これについて何か、よろしいですか。

#### 4 議 事

##### 議事第1号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について

<非公開>

#### 5 その他

##### その他第1号 教育委員会関係条例及び要綱の改正(案)について

**百瀬委員長** その他に入ります。6号までございますけれども、これを資料も含めて別紙資料も含めてとなると、かなり時間を要しますので、議案書の8ページから10何ページ、それに基づいて簡略に御説明いただいて、別紙の部分につきましては後ほどの委員の協議会、学習会の中でも取上げられることになっておりますので、御承知いただきたいと思えます。

それでは、各部長さんから説明をお願い致します。こども教育部関係は課長、お願いします。

**加藤教育総務課長** よろしく申し上げます。資料5ということでページ数は8ページでございます。教育委員会規則にかかわる部分でございます。塩尻市教育委員会公告式規則の一部を改正するというところでございまして、現状の公布手続き等について現状のものに合わせていくということの改正でございます。これにつきましては3月定例会で議決後、平成20年4月1日から施行してまいりたいという部分でございます。これにつきましては、概要は委員長が署名するという部分について規則等と、全てのものということになっておりましたけれども、これを整理させていただくものでございます。

また、2番目の塩尻市教育委員会等の公印規則の一部を改正する規則ということでございます。御存知かと思えますけれども、以前図書館の本は裏の方に大きな何々図書館印というものが押されておりました。こういう部分が今現在使われていないということで、現状に合わせて図書館蔵書印の廃止をするものでございます。施行につきましては、3月定例教育委員会議決後公布の日ということでございます。

3番の塩尻市立小・中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則ということでございまして、これにつきましては昭和区が廃止といいますが、平出区に編入されると。人口の減少に基づきまして、平出区に編入されるということで、通学区の表示に昭和区が必要なくなりますので、これを削除し改正していくということでございまして、これにつきましても、3月定例会で議決いただいた後4月1日から施行してまいりたいというものでございます。

9ページの上段にございます、4番塩尻市教職員住宅管理規則の一部を改正する規則ということでございます。現在老朽化によって使用していない教員住宅もございます。また、今現在教員住宅の家賃を納めるにあたって、銀行振込を可能とするために、納付書によって納めなさいという限定を加えてあるのを、口座振替が可能ないように納付書というものを落として範囲を広げるということでございますので、よろしくお願ひします。これについては新年度の家賃から適用ということで、4月1日から施行してまいりたい部分でございます。

5番の塩尻市教育長に対する事務委任規則の一部を改正する部分でございます。これにつきましては、平成19年6月27日に公布されました、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正するというので、法律が改定になりました。この平成20年4月1日から施行するに伴って、それぞれ規程に定められたものに合わせていくということでございますのでよろしくお願ひします。施行については平成20年4月1日からということでございます。

また、塩尻市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則ということで6番でございます。学校教育法の施行規則が平成19年12月25日に改正されたことに伴って必要な改正をするということでございますのでお願ひします。

ページおめくりいただきまして7番でございます。塩尻市の組織機構の見直しに伴いまして社会教育課文化係を再編することに伴って、文化係を文化財係に改称ということで、新たに芸術文化係と2係制にしていくというものでございまして、4月1日からこれも合わせて3月定例教育委員会議決後に改正させていただきたいというものでございます。以上教育総務に関わる部分でございます。

もう一つ、ページ飛ばさせていただきました11ページに9番でございますけれども教育委員会処務規程の一部改正がございます。これにつきましても、先ほどございました地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正がされたことに伴いまして、必要な字句、また条文等について改正を行うものでございますのでよろしくお願ひします。以上でございます。

**百瀬委員長** ありがとうございます。生涯学習部関係お願ひします。

**白木生涯学習部次長** 生涯学習部関係は、図書館管理規則の一部を改正する規則です。10ページでございますけれども、改正理由は開館時間を1時間延ばしたいということ、貸出冊数を12冊から15冊に変更する、そのような改正を行いたいというものです。以上です。

**百瀬委員長** ありがとうございます。以上ですが、質疑等ございましたらお願ひいたします。よろしいですか。それでは細かいことにつきましては、後の協議会の場に事務局も出席しておりますので、そちらでお願ひしたいと思ひます。

## その他第2号 教育委員会関連例規改正(案)について

**百瀬委員長** 次の、その他第2号ということで、これにつきましてはどちらからですか。お願ひします。

**小島こども課長** それでは関連例規の改正をお願ひするものでございます。1番2番につきましては、改正理由の概要がございますとおり、保育所の新築、改築の部分でございますのでお願ひします。

3番の保育料徴収規則でございますけれども、保育料は所得税額に応じて定めております。理由にございますが、定率減税が廃止になりますので所得税額が変化してまいります。保育料の額を改定するものではございませんが、いわゆるものさしの方の基準額として用いている所



得税の額について、定率減税の廃止に伴う見直しをさせていただくものでございますのでお願いいたします。本日、保育料徴収基準枠表をお手元に資料で提出しておきました。手書きで訂正しである部分が、今回のこの改正によって変更する部分でございますので、後ほどまた御覧いただければと思います。

13ページの4番5番でございますけれども、新年度の新規事業として実施する事業について要綱を定めるものでございます。事業内容については、12月の定例教育委員会の中で新年度の主要な取り決めの中でお話をさせていただきましたので、省略をさせていただきたいと思っております。

6番の塩尻市有害図書類等の自動販売機等の規制に関する条例でございますけれども、本年度制定に向けて教育委員会、協議会、その他市議会、あるいは関係団体含めて御意見をいただいております。市民懇談会等でも市民の皆さんの議論を深めてきたところでございます。これらを経まして条例案としてまとめましたので、この3月市議会へ提案したいものでございます。内容につきましては1月の協議会の中で御覧いただいて、御説明したところでございます。その後内容について大きな変更ございませんので、御覧いただいた内容の部分で御理解をいただきたいと思っております。

14ページは、この条例の施行規則の関係でございます。こちらについても、協議会の折りに内容等を御確認いただいております。その内容に変化、変更ございませんのでお願いをしたいと思います。本条例につきましては、信濃毎日新聞さんの取材が御自宅の方へ及んだということいろいろご迷惑をお掛けしましたけれども、ここで制定するものですので、よろしくお願いたします。以上です。

**百瀬委員長** 生涯学習部関係、お願いいたします。

**白木生涯学習部次長** 塩尻市公民館条例の一部を改正する条例です。先ほど説明がございましたとおり、宗賀地区の昭和区がなくなりまして、公民館の廃止をしたいという内容でございます。以上です。

**百瀬委員長** もともと第2号は教育委員会に関連する例規ということで、教育委員会としての議決の必要のないものでありますので、説明を承ったということで御理解をしていただきたいと思っております。

それから、その他第1号で元に戻りますが、この部分につきましては、3月の定例教育委員会で議決をしていただくということでありますので、御承知をいただきたいと思っております。

### その他第3号 市議会3月定例会提出予定議案について

**百瀬委員長** では、その他第3号市議会3月定例会提出予定議案についてお願いいたします。

**小林平出博物館長** 財産の取得の関係ですけれども、2番の概要のところにありますように、平出遺跡の用地の取得につきまして議決をいただくものです。所在地は、宗賀の407番1ほかでございます。位置図は裏側の地図のところがございますけれども、斜線で表示してあるところが、今回土地を買い上げたところでございます。その両脇のところは、すでに買上が終わっているところでございます。面積が約9,000平方メートルでございます。取得金額が約1億1,000万円ということで、これには土地代金約9,000万円と、葡萄等の補償約2,000万円が含まれています。なお、土地の単価につきましては、不動産鑑定によって設定をしております。一筆ごとに単価が違いますけれども、高いところで1平米あたり1万200

円、低いところでは9,000円というような単価で設定をされております。契約の相手方でございますが、お二人ございまして、お一人は宗賀平出にお住まいの中野弘樹さん、もうお一方が、埼玉県日高市にお住まいの中野朋之さんでございます。なお、この事業は平成9年から買上を続けてきておりますが、参考のところにありますように、平成18年度、昨年度までで4万1,000平米ほどの買上が終わっておりまして、今年度9,000平米を加えますと、5万平米、約5ヘクタールの買上が終わることになります。なお、今回、買上をするところは、縄文時代の村の廃村、捨てられてしまった村を再現するという場所にあたっております。以上です。

**百瀬委員長** はい、ありがとうございました。質問等ございますか。よろしゅうございますか。それでは、次にまいります。

#### その他第4号 平成19年度教育委員会関係補正予算(案)について

**百瀬委員長** その他の第4号になります。平成19年度教育委員会関係補正予算(案)について説明をお願い致します。

**加藤教育総務課長** それでは、17ページを御覧いただきたいと思っております。こども教育部関係で、平成19年度の補正という部分でございます。それぞれ御覧いただいているかと思っておりますけれども、それぞれの事業の確定に基づく、または入札等で事業費が確定したという部分に基づきまして、減額補正が主たるものでございますけれども、この中で、昨今の灯油等の値上がりに基づきまして、17ページの一番下のナンバー10の部分でございますが、増額補正をお願いする部分が1点、これは280万円ということでございます。燃料の不足分、学校の暖房、給食関係の運営の灯油の不足という部分についての、280万円の増額を特にお願いをしたいという部分でございます。

歳入につきましても、18ページの部分の歳入につきましても、補助金額等の確定によるものでございますのでよろしくお願ひしたいと思います。以上です。

**白木生涯学習部次長** 19ページからでございますけれども、今、御説明があったとおり、年度末を控えまして不用額を補正減したいというものでございます。唯一、19ページの図書館、一番最後でございますけれども、121万円の補正増、これについては県の合併特例交付金が出たということで、それを使うということで増額になったものです。あとは、ほとんどは事業確定による不用額の減という、そのような内容でございます。以上です。

**百瀬委員長** はい、ありがとうございました。質疑等ございましたらお願いします。

**丸山職務代理** 17ページの給食運営事業諸経費ですけれども、燃料費についてはわかりますが、昨今、食材についても、ずっと値上がり傾向にあります。安いものを仕入れて何とか賄ってきたものの、この度の値上げはなかなかむずかしいというようなことは、塩尻市においては、ありませんでしたか。

**加藤教育総務課長** ここにございます補正は、燃料の部分の補正でございます。学校給食の仕入れ関係においては、それぞれの学校が単校で栄養士さんがついています。中国の今回の餃子に対する問題等については問題となる該当する品目はございませんでした。JCFーズ製造の品目は一部、スポットでポツン、ポツンと取引はございますけれども、心配されるような年月日、また品目等について該当はございませんでした。しかし、そうは言ってみても、メンマだとか、細かく単発で見えていくと、中国のものはたいへん多いのです。分析していきますと、今後、そ

れを100パーセント排除したときに、生姜一つにとっても多くが中国産であり、これを積み上げていって給食が出来るかどうかという部分も、たいへん大きな課題になっております。それと同時に、もう一つは油の高騰、また肉が上がり、小麦がシカゴ相場で30パーセントアップ、牛乳の値上がりというような話もございまして、ほとんどの食品が値上がりしており、唯一米だけが下がっている現状であります。今、栄養士会、または学校給食運営委員会等で今後の給食食材の値上げによる影響を検討しているところです。現状の中でやっていけないような状況が今後発生するのではないかということで、まだ数字幅は確認が取れていませんけれども、出来るだけ給食経費を圧縮をしながら、また保護者に負担がかからないような方法も検討しながら、圧縮できるところは圧縮して、上げ幅を検討しているというところでございますので、よろしくをお願いします。

**百瀬委員長** よろしいですか。給食費ですが。

**加藤教育総務課長** これは後ほど、協議会でも、若干、資料をお出ししようかと思っておりますので、よろしくをお願いします。

**丸山職務代理** 生涯学習部の歳入ですけれども、中村邸の入館料が収入見込額増による補正ということで、何か特別、増になったきっかけというのがあったわけですか。

**白木生涯学習部次長** 中村邸ですね。別段ございません。権平峠の開通は2年も前ですので、当初予算を少し低く見積もったのかなというような程度です。

**村田委員** 全体で、良くわからないのですが、いろいろな御努力によって、差額が出るようなかたちだと思うのですけれども、差額が出たほとんどですが、このグロスは何れくらいあるのですか。減額出来た部分というのは。

**加藤課長** 行政でという部分、教育委員会トータルという部分ですか。

**村田委員** 今回、たまたま三角が付いたものが非常に多いのですけれども、もちろん、これは、ほかに流用することが出来ないというのはあるのでしょうか。これは、あくまで努力という成果とすれば・・・。

**加藤教育総務課長** 今、手元に資料がございませんので、後から具体的に。

**村田委員** これは、最近よく言われているように、行政執行の成果と見るかどうかという話ですが。

**丸山生涯学習部長** これは実際は、10万円以上のものの減額なので、まだ細かいもの、端数がたくさんあるので。いくらというのは出ないのではないかと。

**百瀬委員長** ここに出ているのは、10万円以上の減額補正の部分ですか。

**丸山生涯学習部長** 消耗品などで、5万円、3万円という最終的な不用額になるものは、まだカウントしてありませんので、まだこれから買うものもありますし。

**御子柴子ども教育部長** 市全体では見通しを立ててはいます。財政サイドでは。

**百瀬委員長** 全体のね。

**村田委員** そういような見方もあるのかなという気がいたします。

**御子柴子ども教育部長** 財政運営上は、3月補正というのはだいたいある程度の減額で、それほど年度によって差がないのですが、この3月議会が終わったあとに、最終の専決補正というのをやるのです。それは、歳入歳出決算の場合、ほぼ皆、99パーセントの流れで執行したという形になるので、その最終の専決補正でどのくらい不用額が出るかというのがポイントで、これを本来なら基金から下ろして使おうとしたものを、専決補正で2億円とか、3億円の不用

額が出れば、それを下ろさなくて済んだという話になるのですが、それが、今の状況では、例年よりもかなりシビアに当初予算も組んでいますし、執行でのほうで経費節減するといっても限界があるので、その金額が非常に少ないという状況だということでは聞いております。

**百瀬委員長** 他にございますか。よろしいですか。それでは、次へ進めます。

### **その他第5号 平成20年度教育委員会関係予算(案)について**

**百瀬委員長** その他第5号、平成20年度教育委員会関係予算(案)についてお願いいたします。

**加藤教育総務課長** それでは、資料の23ページを御覧いただきたいと思います。教育総務関係でございます。保育園の建設、また、修理関係については教育総務で持っているということで、教育総務課予算の中で進めるということになります。

保育所施設改善事業等、これにつきましては、老朽化しつつある屋根等の痛み等を補修するための経費でございます。1,300万円余ということでございます。また、保育所の耐震改修事業につきましては、今年度、大門保育園の設計をかけまして、来年度、改修を行って耐震性能を高めていくという部分でございます。415万4,000円です。

また、スクールバスの運行費につきましては、まず、塩尻東中学校、塩尻中学校に係わるものは、松本電鉄の路線バスの廃止に伴いまして、現在、スクールバスを運行している部分で、2,327万5,000円、木曾榑川小学校と榑川中学校につきましては、合併前からお願いしています大新東に273万2,000円ということになります。両小野の関係につきましては、シルバー人材センターに車をお願いして220万円余ということになります。これで、子どもたちの登下校、4キロ以上の皆さんの登下校を確保しているということでございます。

また、小学校の施設営繕費についてでございます。それぞれ、1,570万5,000円。事業内容でございます。それぞれの、塩尻東小学校から木曾榑川小学校の外壁等々の工事を行うものでございます。

小学校の補助交付金ということでございます。これにつきましては、30人規模学級の長野県の協力金をお支払いすると、2分の1が4分の1になったということで、減額が699万9,000円ということでございまして、本年度1,373万8,000円ということでございます。

また、ページをおめくりいただきまして、学校安全支援事業ということでございます。ことし名称を新たに起こしたわけでございますけれども、本年度でございますが、防犯システム等々、それぞれ、カメラ等が設置されてきたわけでございますけれども、来年度以降、地域見守りシステムが運用されるということで、その事業を統合させていただきながら、小学校では、771万7,000円、また中学校では1,008万円の、それぞれの事業費によりまして、不審者対策、または小学校の登下校に係わる安全対策を実施してまいりたいと思います。

新たに、教育振興諸経費の図書購入費でございます。小野元市長さんがお亡くなりになって、御遺族のきよ子様から御寄付を平成18年度に受納させていただきまして、御遺族と相談する中で、理科の関係図書の購入費として、それぞれの図書費の購入費としてやっていきたいという部分で、小学校で700万円余、中学校で460万円余という部分です。失礼しました。通常の購入費と合わせてでございますけれども、小学校では180万円の御寄付、また、中学校においては120万円を使わせていただくという部分の予算措置でございますのでよろしく申し上げます。

また、広丘小学校の耐震改修事業ということでございます。これにつきましては、普通教室棟を耐震診断をして、今後、改修に向けた前段の取り組みをしてまいるという部分でございます。また、洗馬小学校のプール建設事業でございます。それぞれ、小学校については、洗馬小学校をもって、これでプールの改修が終了するというところで、来年度、洗馬小学校のプールを1億1,000万円余でもって、改修をしていくというものでございます。

中学校の施設営繕についてでございます。それぞれ営繕、老朽化した部分、783万円余をもちまして、改修、または良好な環境整備を行っていくという部分でございますのでお願いいたします。以上です。

**小島子ども課長** それでは、25ページをお願いいたします。始めに児童福祉事務補助金でございますけれども、事業内容にございますとおり、私立の保育園の運営を支援するものでございます。対象施設にありますが、ミッキーハウスが市内の民間保育所、やまのこ、キッズワールドにつきましては、山形村、松本市、それぞれが市外の保育所になります。いずれも、市内の児童が通所している場合は補助対象になりますので、補助させていただくものでございます。

中段の保育所運営費でございます。事業内容覧にございますとおり、新年度では18園の運営をしていくという内容でございます。予算額の増減、5,100万円余と大きく減額になっておりますけれども、主なものは職員給与費でございます。本年度末で退職する職員、あるいは新年度からは、保育所から異動して学校の調理をお願いする調理員等の人数がだいぶ多いものですから、その分の減額が主なものでございます。

それから、一番下のマスの育児支援推進事業でございます。子育て支援センターの事業、あるいは、保育園を会場に実施する支援事業等でございます。2,200万円ほど増額になっておりますが、主なものでは給与費関係、それからページをめくっていただきますが、新規事業でございます。病児・病後児保育事業、子育て支援ショートステイ事業に係わる経費部分が主な内容でございます。

それから、保育補助員の設置事業でございますが、新年度からはすべての保育園に設置をする予定であります。

それから、元気っ子育て支援プラン事業でございます。現在の計画が、平成17年から平成21年までの前期計画という位置づけがございます。これを平成20年度、平成21年度で再策定して後期計画を作っておりますので、そのための策定作業に係わる経費を計上させていただいております。

それから、児童館、児童クラブ運営諸経費でございます。こちらは、事業内容の覧にございますとおり、最初の midpoint、洗馬児童館指定管理委託料、洗馬児童館が3月25日に竣工式を迎えて、新年度から開館しますので、その管理を指定管理者をお願いするという委託料の増加が主なものでございます。

幼稚園振興諸経費でございますけれども、 midpoint で3つほど上げてございますが、真ん中の midpoint、私立幼稚園就園奨励費補助金、ここの部分は本年度の実績を見ながら、計上しております。それ以外については本年度並みの予算を計上させていただいておりますのでお願いします。

27ページの上段、青少年育成事業諸経費でございます。これにつきましては、全体で137万3,000円ほどの増額になるわけでございますけれども、先ほどの有害図書等自販機の条例施行によりまして、有害環境の浄化推進を更にしていきたいものでございまして、主な増加要因といたしましては、臨時職員を一名、配置の予定をしております。これらで有害関係の

浄化を推進していくわけでございますけれども、新年度におきましては、長野県の青少年補導活動推進大会、いわゆる補導委員の県大会でございますけれども、これを塩尻市で開催してまいりますのでお願いいたします。

それから、最後の青少年育成事業補助費でございますけれども、子ども会育成会の関係でございます、説明にもございますが、10地区の単位育成会を支援して、それぞれの育成会の活動を補助していくものでございますのでお願いします。こども課は以上です。

**加藤教育総務課長** 家庭教育室は、本日樋口次長が欠席しておりますので、私のほうから説明します。家庭教育支援事業としまして319万円余でございます。人権教育プログラム、CAP、早ね早おき朝ごはん・どくしょ市民運動の推進等のソフト事業について319万円余でございます。

元気っ子応援事業に係わりましては、318万円余でございます、保育園での相談事業等々に係わってくる部分でございます。

まなびサポート事業につきましては、2,795万5,000円ということございまして、これは新たに名称変更をしております。保育所及び幼稚園から小学校への支援を継続していくということの中で、小学校9校、すべてでございますけれども、特別支援教育支援員の配置をしていく人件費等でございます。以上です。

**白木生涯学習部次長** 社会教育課です。前年対比で、653万1,000円増えた主な内容は、各区の公民館の建設がたくさん出ました。その補助が1,171万7,000円という内容でございます。

それから、全国短歌フォーラム事業、大人の部は9月27日、28日、それから、小中高の学生の部は、11月29日に行いたいというものになっています。文化会館の運営事業は、指定管理者である財団法人文化振興事業団への委託料になります。

次のページです。総合文化センターの施設管理諸経費ですけれども、これにつきましては、講堂の舞台の上に吊り物が6つございますけれども、全部を電動にするための工事費でございます。

それから、公民館の改修工事、これは大門公民館の老朽化につきまして改修をするための工事でございます。

学校開放ですけれども、特別教室棟の委託料ですが、前年と同額を計上いたしました。

**小澤短歌館長** 短歌館については、前年よりも若干減額でございますけれども、ここに掲げてあります事業につきましては、例年どおりであります。

**白木生涯学習部次長** 続きまして、重伝建の整備事業でございます。これにつきましては、奈良井2件、木曾平沢4件の合計6件の修理・修景事業を行いたいという、そういう内容でございます。

芸術文化事業につきましては、市民芸術祭ですとか、音楽祭、市民文化祭等、9事業を芸術文化振興協会に委託の予定をしております。

**小林平出博物館長** それでは、32ページ、平出博物館の関係ですが、平出博物館運営諸経費の関係では、学習活動事業を例年どおり充実していきたいというものと、平出遺跡のガイダンス棟の事業で、体験学習、古代作物の栽培等を積極的に展開していきたいということです。

次の発掘調査事業ですが、平出遺跡の整備に伴う発掘調査ということで、縄文村の廃村地区1,000平方メートルを調査予定でございます。

公有化整備事業につきましては、古代の農村、古墳時代の地区になりますが、高床の建物の復元、それから植栽等を行うというものでございます。それから平安時代の地区の復元、平成21年から入りますけれども、そのための基本的な設計等を行うものです。

本洗馬の関係では、例年どおりの事業を実施していくというものでございます。

**内野図書館長** 図書館、33ページでございます。主なものとして2つ上げさせていただきました。1点目は、平成21年度末、または、22年度初めになると思っておりますけれども、開館を予定しております新しい図書館の蔵書の収集ということで、諸経費を4,500万円計上させていただきます。

次に、新規事業といたしまして、絵画展の開催を企画しております。こちらの作品なのでございますけれども、宇都宮に在住をしておりますイラストレーターの今村幸治郎という作家がおります。こちらの作家の個展の開催をしたいと考えております。以上です。

**青木体育施設係長** 34ページ、35ページをお願いします。まず最初に、小坂田・北部公園の管理事務諸経費でございますけれども、小坂田公園の整備工事といたしましては、新年度は、東深井戸ポンプの交換とフィールドアスレチックの改修を予定しております。

その下の、市民プールの整備工事でございますけれども、幼児、流水プール、それぞれの、ろ過機の改修工事の予定でございます。

その下の、市民スポーツ振興事業です。まず、健康スポーツ都市宣言事業委託料ということで、ファミリースポレクフェスティバルの開催を予定しております。下の、体育振興事業委託料につきましては、各種競技スポーツ振興、また、健康体力づくり事業の推進等の委託料でございます。

健康体力づくり推進事業委託料でございます。これはアルプス展望ロードレース等、またニュースポーツ交流大会等の開催等の委託でございます。

地区体育振興事業委託料、これにつきましては、10地区の体育協会の体育振興を図るための委託料でございます。

体育協会活動補助金、これにつきましては、体育協会の委託事業の推進と活動を支援するための補助金でございます。

次のページに移りますけれども、塩尻トレーニングプラザ管理運営費でございます。これは、引き続きまして、塩尻トレーニングプラザの管理運営費でございます。

その下の、体育施設整備事業でございますけれども、学校夜間照明整備工事ということで、宗賀小学校の照明の改修を予定しております。以上です。

**山田男女共同参画課長** それでは、35ページでございますけれどもお願いします。ふれあいプラザの運営諸経費でございますが、ふれあいプラザで行う講座の経費でございます。

次の、やさしく女と男推進事業、これにつきましては、男女共同参画の関係経費でございますけれども、特に新年度においては、黒い点の3つ目のところに、やさしく女と男推進講座というのがございますが、これを新しく新規の事業ということで取り組みまして、これによって人材の育成を図っていききたいというかたちのものでございます。

それから、次の男女共同参画啓発事業ですが、これにつきましては、情報誌の発行ですとか、企業に対する啓発活動といったようなもの、それから、一番下の黒ポツのところ、企業アンケートの実施というのがございますが、企業の皆さんの男女共同参画の推進状況について、啓発の意味を込めながらアンケートの実施を図るというものでございます。

その下の、補助金の関係でございますが、20万円を限度といたしました男女共同参画で市民の皆さんが行う事業への補助金を2分の1交付するといった内容、それからまた、国内の研修に参加した場合の補助金というものを計上しております。以上です。

**小穴人権推進室長** 続きまして、人権推進室です。37ページをお願いいたします。まず、住宅新築資金等貸付事業特別会計繰出金でございますけれども、次のページにも特別会計がございますけれども、そちらの償還額の不足分、一部融資対象者から返済が滞っている分を、こちらの会計から繰り出すものでございます。

それから、社会人権教育推進事業の家屋解体工事ですが、これにつきましては、原口の作業所が老朽化してきておりますので、それをとりこわすものでございます。

ページをめぐっていただきまして、38ページです。住宅新築資金等貸付事業特別会計でございますけれども、元金、利子の償還でございます。以上です。

**百瀬委員長** はい、ありがとうございました。以上23ページから一括して質疑等ございましたらお願いします。

**岡本委員** 去年の12月に、予算重点施策というのをいただいて、それと今回の予算概要と見比べたのですが、項目がなくなっているところもあったり、金額があるものも、ほとんどのものは12月のものより今回のほうが低くなって抑えられているけれども、一部のものについては増額されていたりしています。12月の資料と2月にいただいた資料とのあいだで、どういう考え方でそういうふうに変わってきたのかをお聞きしたいのですが。

**加藤教育総務課長** 本当の概要でございますけれども、12月においては、当初、こども教育部、社会教育含めての話でございますが、予算の骨格は、それぞれが同レベルで要求をしていったわけです。その中の数値で、これは重点的にもっていきたいという御呈示をさせていただきながら、最終的には理事査定まで、市長まで含めての査定を受けるわけでございますけれども、その中で、煮詰めていく中で、これはもっと充実しよう、これはもう少し先送りしよう、というような部分が論議されながら数字の変動が出てきているということでございまして、今回の部分につきましては、この数値を持って3月定例会議会へ提案をしていくという、煮詰めて固まった数字ということでございますので、よろしく御理解をお願いしたいと思います。

**百瀬委員長** よろしいですか。

**岡本委員** はい。

**百瀬委員長** 他に。

**丸山職務代理** 26ページの、元気っ子育て支援プラン事業についてですけれども、私の知り合いの保育士が何人かおりますけれども、現場サイドでは保育士さんの理解が進んでいないようです。私自身は元気っ子育て支援プランというのは、とても良いと思っておりまして、小学校に上がるまでの間に必要な支援をしていくということは理解をしているのですが、現場の方々には、却って不安を煽るのではないかなど、という心配をされていて、一体どのへんまで現場の先生方の理解が得られているのかということを少し心配いたします。せっかくですからぜひこの機会に、現場の先生方に、こういう効果があるのだ、今後こういうふうにかかしていきたいとかという説明をしていただけたらありがたいと思います。

それから、その次の児童クラブ運営諸経費ですけれども、洗馬児童館は指定管理者になります。他の児童館は違います。同じ児童館で管轄が異なるという事は今後問題にはならないのか、管理面で難しいようなことなどの予測はしていないのですか。



**小島こども課長** 洗馬児童館につきましては、ふれあいセンター洗馬という、一つの社会福祉施設と複合型の施設ということで、市内では初めての、そういった形式ということもありまして、そういう2つの要素を持った施設を効率的に、効果的に運用するためには、指定管理者、社会福祉協議会の、そうした地域活動の延長に続けたほうがきっと効果があるだろうというようなことから、指定管理者制度というものを運用したものです。そのほかに、児童館の直営館がすでにいくつかありますけれども、今のところ、直ちに指定管理者制度に移行していくという考えはございません。今後、洗馬の状況を見る中で、児童館活動が担当する社会福祉協議会からは、地域の子育て支援の推進に係われるような幅広い提案をいただいていますので、そういう中を検証させていただいて、方向性を位置づけたい。従って、今のところ、新年度が終わって次の平成21年度からまた拡大していくという考えではございません。

**丸山職務代理** それでは、職員は、洗馬に関しては外部からということになりますか。

**小島こども課長** 児童館の職員は、社会福祉協議会の設計上は、館長がお一人と児童厚生員がお二人、児童館の部分では三人の常勤の職員が入るようになっていきます。当然、社会福祉協議会が児童館運営というのがこれまでなかったものですから、松本市とか、すでに児童館運営に携わっている他市のところからも研修等に来て、勉強をしているのですけれども、実際にやってもらうスタッフが一番重要になりますので、今そういった人の配置は、厚生員の2名については、現在、市内の児童館あるいは放課後児童教室に携わっているスタッフから社会福祉協議会に移っていただいて、それで実際の運営に係わっていただくというような予定をしております。館長職につきましては、そういった施設の特徴があるものですから、これは社会福祉協議会で採用をしていただきますけれども、いわゆる子どもの教育部分について携わってきた方で、館長を予定させていただいているというような状況です。

**百瀬委員長** よろしいですか。

**丸山職務代理** はい。

**岡本委員** 23ページの小学校耐震改修事業ですが、12月の資料では片丘北部保育園も入っていましたが、今回、大幅に減額になっていて、大門保育園だけになっているのですが、こういった場合は、片丘保育園は削除されたということになりますか。

**加藤教育総務課長** 実は片丘北部保育園につきましては、今後、統合の部分がございまして、統合と同時に、それに間に合うようにやろうと、一年先送りをしたということでございまして、当初は、大門、片丘ということで載っていたかと思えます。お願いします。

**百瀬委員長** よろしいですか。他に。

**丸山職務代理** 36ページの男女共同参画課についてですけれども、全体予算が、だいたい720万円くらいのところ、一割の70万円くらいの減額になっているのですが、男女共同参画の事業そのものが縮小といいますか、事業そのものがあまり進めにくいとか、あまり積極的な活動が見込めないとかという傾向として見たほうが良いのですか。それとも、別に理由があるわけでしょうか。

**山田男女共同参画課長** これは、予算の算定基準といいますか、編成計画に基づいてやったということと、それから、大きなものですが、「豊かな心を育む市民の集い」ですが、これは3課で持ち回りですので、その部分が私の課から抜けたというかたちですので、そのようなところでは。

**百瀬委員長** 来年度はどちらが。

**小穴人権推進室長** 人権推進室です。

**百瀬委員長** その関係の予算は。

**小穴人権推進室長** ここには載せてございませんが、一応30万円みえています。

**岡本委員** 12月の資料を見ていると、保健体育総務諸経費というところの10款6項1目というところで、新体育館建設計画調査委託200万円が上がっていたのですが、今回の資料ではなくなっています。それは、2月の資料ではまだ残っているけれど、たまたまここに上がっていないのか、それとも、そのもの自体が消えてしまったのか、そういうところが良くわからないのでお聞きしたいと思います。

**青木体育施設係長** 予算査定の中で、200万円ではなく100万円となりましたが、その予算は確保してございまして、この資料には記載していませんけれども、予算に100万円見てございます。

**百瀬委員長** ほかにございますか。よろしいですか。なければ、その他第5号は終わりました、第6号へいきたいと思います。

#### その他第6号 平成20年度教育委員会関係行事等予定(案)について

**百瀬委員長** 平成20年度教育委員会関係行事等予定(案)についてお願いいたします。

**加藤教育総務課長** それでは、それぞれをここで御説明することになると、たいへん長くなってしまいますので、その他の6号の資料番号11という部分でございます。それにつきましては、内容をお持ち帰りいただいて確認していただき、都合のほうを含めて、事務局までご連絡いただければと思いますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。以上です。

**百瀬委員長** 定例協議会を金曜日に揃えたのですか。

**青木教育企画係長** 一応、平成19年度、今年度と合わせまして、金曜日を予定させていただきましたけれども、これにつきましては、まだ案でありますので、次回までにそれぞれの委員の皆さんのご予定を確認いただいて、変更等をかけていきたいと思ひますのでお願いいたします。

## 6 閉 会

**百瀬委員長** よろしいですか。ありがとうございました。それでは、本日の議案は以上でございます。特に、事務局からございましたら。委員の皆さん、よろしいですか。それでは、予定した3時から若干オーバーしましたが、ありがとうございました。それでは、以上をもって2月の定例教育委員会を終了いたします。

午後3時05分に閉会する。

以上

平成20年 3月28日

署 名

委 員 長 百 瀬 哲 夫

---

同職務代理者 丸 山 典 子

---

委 員 岡 本 た ま

---

委 員 村 田 茂 之

---

教 育 長 藤 村 徹

---

記 録 職 員 教 育 総 務 課  
教 育 企 画 係 長 青 木 実

---